

平成21(2009)年度西日本 氷雪技術に関する

「指導員の教育と研修」及び「主任検定員養成講習会」開催要項

主催 社団法人日本山岳協会

主管 鳥取県山岳協会

I 研修会・主任検定員養成講習会共通項目

1. 期日 平成22年2月27日(土)～28日(日)
2. 集合および研修・講習場所
 - ・集合場所 鳥取県西伯郡大山町大山情報館（だいせんじょうほうかん）
Tel 0859-52-2502（大山町観光案内所）
 - ・研修および講習場所 大山弥山尾根など
3. 宿泊 夕食は旅館にて済まし山小屋に分宿（宿泊費込み6,000円、各自負担）
登攀実践グループは山頂無人小屋で宿泊（無料）となります。
4. 日程
 - 2月27日（土）08：00 受付開始
08：30～17：00 雪上研修をしながら登攀を実践するグループ（山頂小屋泊）と机上講習後、下降可能な場所での登攀研修グループに分かれます。
18：00 登攀研修グループは夕食・情報交流会（終了後山小屋に宿泊）
 - 2月28日（日）
07：00～14：00 屋外での研修・講習（登攀実践グループは下降実践研修をしながらの下山）
14：00～15：00 研修・講習のまとめ、終了後解散
なお研修会と主任検定員養成講習会とは、基本的に別になります。
5. 携行品など
参加者は冬山登山に適した服装・装備で、更に次のものを準備して下さい。
 - ①2日分の昼食（行動食）と非常食（登攀実践グループは食料を含む幕営用具一式）
 - ②登山用ロープ（2人で1本の割合）、登攀具一式
 - ③主任検定員養成講習は筆記具、検定基準（現地でも500円で頒布します）
6. 参加募集人員 研修20名、主任検定員講習10名
7. 申込み 参加申込書に必要事項を記入し、1/29(金)までに昨年の冬の実践（ルート名）を添えて日山協事務局宛てに送付。
電話 03-3481-2396 FAX 03-3481-2395 Eメール info@jma-sangaku.or.jp
8. 現地連絡先 鳥取県山岳協会指導委員長 渡辺 公二氏
電話 090-2294-7281 〒684-0072 鳥取県境港市渡町989
9. アクセス 米子道米子ICより県道24号線（大山観光道路）経由、博労座駐車場まで約15分
10. その他
 - 1)山岳共済の加入が条件です。
 - 2)天候によって登攀実践を中止する可能性があります。
 - 3)実力によってグループ変更の可能性があります。

II 研修会

1. 参加資格 公認指導員の資格を有する者。または所属岳連(協会)会長より推薦された者。
特に登攀実践グループは冬の登攀ですので実践経験・体力の無い方はご遠慮下さい。
2. 研修内容 雪上技術の実践を通じて、確保およびスタカット登攀等の安全構築を研修する。
3. 参加費 2,000円

III 主任検定員養成講習会

1. 参加資格 上級指導員以上で検定の経験のある者（または上級指導員以上で岳連・協会会長より推薦された者）であって、いずれも実技ができて指導できる者。
2. 講習内容 雪上における登攀の実践と今後更に検定するための方法を確認する。
3. レポート 『指導者の育成・養成について、または検定評価について述べよ』（約1,000字）、お

西日本（大山）

よび自分が行った検定がある方はその「実績一覧」（様式自由）を1月29日（金）までに日山協事務局宛てに送ってください（極力メールにて提出の事。郵送の場合29日必着で願います）尚、レポートによって参加を見合わせていただく場合があります。

4. 参加費 5,000 円

以上

平成21年度 西日本（大山）冰雪研修会 研修要綱

研修、主任検定員講習共通に行う。但し後者は一部独自のカリキュラムになる。

I 実技内容

I. スタカットクライミングにおける確保

以下の方法を実践し、メリット、デメリット、使用場所などの検討を行う。

- ・肩がらみ
- ・腰がらみ
- ・SAB（スタンディング・アックス・ビレイ）

使用場所、安全性、速さ、確実性、簡易性、実践的、使用者の力量などの討論。

2. 雪上支点の構築

雪上支点の種類、設置方法、強度、確実性などの検証を行う。

- ・スノーピケット（スノーバー）、Tバー
- ・土嚢
- ・アックスの利用
- ・スノーボラード（雪きのこ）
- ・その他

3. セルフレスキュー

SAB体勢からの滑落者の引き上げ方法などの検討を行う。

- ・ビレイヤーの自己脱出
- ・引上げシステムの構築

4. 雪崩対策

雪崩の危険判別法、アバランチトランシーバー捜索などの雪崩対策の研修。

- ・積雪断面観察
- ・弱層テスト
- ・アバランチトランシーバーによる捜索
- ・プローブ捜索
- ・埋没者の掘り出し

西日本（大山）氷雪技術研修会／主任検定員養成講習会

参加申込書

1月29日（金）までに提出をお願いします。

内容：平成21年度（2009年度）西日本（大山）氷雪技術研修会／主任検定員養成講習会

申込先：〒150-8050 渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館 4F （社）日本山岳協会

TEL03-3481-2396 FAX 03-3481-2395 Eメール info@jma-sangaku.or.jp

氷雪技術研修会に参加 / 主任検定員養成講習会に参加 （何れかに○をつける）	
フリガナ	所属岳連
氏名	
男・女	昭和 年（西暦 年） 月 日 生（ 歳）
現住所	〒 自宅電話 携帯電話
勤務先名	電話
（財）日本体育協会資格 該当に○印	指導員 上級指導員 コーチ 上級コーチ 〈登録番号： 〉
派遣要請書（要、不要）	必要な場合の宛先
集合方法／直接集合場所にお出で下さい。 該当に○印 JR利用 車利用 その他 前泊については各自御手配下さい。 遅れる（到着予定 時）	
主任検定員養成講習会に参加の方は、レポートと共に過去に検定した検定実績一覧（様式自由）を別途送付して下さい。この場合主任検定員であったか一般検定員であったかを明記して下さい。なお検定実績のない方はレポートのみ別途送付して下さい。	

上記情報は本目的以外には使用いたしません。

上記の者を、別紙要項に基づき参加させます。

平成22年 月 日
.....山岳連盟（協会）

会長 印

（注）この申込書は西日本（大山）用です